

# 週報

国際ロータリー第 2660 地区

令和 4 年 6 月 7 日



SERVE TO CHANGE LIVES

2021~22 年度  
国際ロータリー会長  
Shekhar Mehta

(奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために)

## 豊中ロータリークラブ

広めよう ロータリーの心 地域とともに

創立 1959 年 6 月 16 日



第 2942 例会

第 2537 号

2021.7~2022.6

会 長 森本博明  
副 会 長 北村公一  
幹 事 小川佳伸  
雑誌・広報・会報委員長  
澤木政光

本日 ( 6 月 7 日 ) のプログラム

「後期新会員自己紹介」

立石 渡 新会員  
志村浩一 新会員

次回 ( 6 月 14 日 ) のプログラム

「一年を振り返って」

職業奉仕委員長 : 眞下 節  
社会奉仕委員長 : 武枝敏之  
国際奉仕委員長 : 小寺潤一  
青少年奉仕委員長 : 吉川秀樹

### ★会長の時間★

「コロナ禍における親睦について」

2021-22 年度 副会長 北村公一

昨 5 月 23 日午後、森本博明会長は急に病を得られて緊急入院されました。1 日も早いご回復をお祈り申し上げます。

さて、ロータリーは Fellowship を目的として 1905 年にスタートしました。その Fellowship は親睦と訳されています。選ばれた会員が週 1 度集まって、お互いが師となり弟子となってお互いの友情を育み奉仕の心を学びます。そこに育まれたロータリアン同志の真の友情が親睦です。ロータリーはその親睦と奉仕が活動の両輪です。

Facebook、Twitter、You Tube などのソーシャルメディアは我が国においてもすでに 10 数年の歴史をもって社会に定着し、それに加えて Zoom や Teams といった会議用のコミュニケーションツールも広く使われるようになりました。コロナ禍にあっては感染予防の観点からヒトとの接触制限や人流制限が行われ、都市封鎖さえもおこなわれています。コロナ禍にあっては世界中のロータリークラブで例会の中止あるいは Web 例会が開かれていました。

国際ロータリーにおいても、すでに会員同士の友情を育む情報交換の場として Face book, Flickr, LinkedIn、Twitter, You tube の項を設けており、これは会員同士の親睦の形態が変化してきていることを示しています。他方、国際ロータリーでは E クラブを正式に加盟クラブとしました。コロナ禍での Web 例会は E クラブの例会そのものです。

ロータリアンの責務として主なものは例会の出席と、奉仕活動です。毎週、例会に出席すること、つまり会員同志の face to face の交わりが親睦を育む基本です。

今日のような時代こそ顔をあわせるコミュニケーションが大切であるという意見がある一方で、現在の社会情勢をみるとソーシャルインターネットワークはもうバーチャルな世界でなく、現実の社会です。

当クラブにおいても緊急事態宣言下では例会を中止しましたが月 1 回の Zoom 談話室を昨日までに 9 回おこないクラブ内の絆を保ってまいりました。

コロナ禍のほか、またあらたな軍事紛争の勃発など、社会は激動しています。今後ロータリー活動はどのように変わってゆくべきか、どのように親睦を育んでゆくべきか、われわれは真剣に考えねばならない時点に立っていると思います。

**四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか**

事務局・例会場 : 〒560-0021 豊中市本町 3 丁目 1 番 16 号 ホテル アイボリー内

TEL 06-6858-1551 FAX 06-6857-0011

例 会 日 時 : 毎週火曜日 12 時 30 分より

事 務 局 : 10 時~16 時(土日祝を除く)

H P ア ド レ ス : [www.sun-inet.or.jp/~jtrc2660/](http://www.sun-inet.or.jp/~jtrc2660/)

メー ル ア ド レ ス : [jtrc2660@sun-inet.or.jp](mailto:jtrc2660@sun-inet.or.jp)

## 例会出席報告☆

	第2941回	第2938回
例会日	5月24日	4月26日
① 会員数 A	36	36
(内出席免除者)	8	8
② 出席義務者数	28	28
③ 出席義務者出席数	19	24
④ 出席免除者出席数	4	6
⑤ メイクアップ数		0
⑥ 出席義務者欠席数	9	4
出席率 %	71.88%	88.24%

出席率 (2941回) ③+④/②+④ 出席率 (2938回) ③+④+⑤/②+④

## ○幹事報告○

- 国際ロータリー第2660地区より  
「ガバナー・同エレクト事務所 運営体制についてのご連絡」が届きました。  
「2022年6月のロータリーレートは1ドル=127円です」
- 豊中市美術協会より  
「豊中市美術協会 会報18号」が届きました。

## 🔍 掲 示 板 🔍

- 第12回定例理事会開催  
日時：2022年6月7日(火) 例会場  
場所：ベルクラシック空港
- 国際大会  
6月4日～8日ヒューストンで開催されます。
- 四大奉仕委員長の卓話 「一年を振り返って」  
2022年6月14日(火) 例会時 於：例会場
- 新旧クラブ協議会  
日時：2022年6月14日(火) 例会終了後  
場所：ホテルアイボリー 「かやの間」
- 創立記念日例会  
日時：2022年6月18日(土) 18:00～  
場所：ホテルアイボリー
- 会長・副会長・幹事の卓話 「一年を振り返って」  
日時：2022年6月28日(火) 例会時  
場所：ホテルアイボリー
- ニコニコクイズ  
日時：2022年6月28日(火) 例会時  
場所：ホテルアイボリー

※6月21日は創立記念日例会の振替により休会となります。

### ☆6月受付当番☆

チーフ：松本拓朗会員  
6月7日 豊島了雄会員、吉川秀樹会員  
6月14日 村司辰朗会員、松本 悟会員

### ◎副幹事・副SAA当番◎

6月副幹事 谷野桂子会員  
6月副SAA 村司辰朗会員

## ♥️6月のお祝い♥️

- 皆出席  
澤木 政光 会員 28年  
畑田 耕一 会員 26年
- 入会記念日  
矢口 正登 会員 H. 9. 6.24  
今川 英紀 会員 H. 20. 6. 3
- 会員誕生日  
横田 広司 会員 S.33. 6.22  
松尾 宗好 会員 S.18. 6.10
- ご結婚記念日  
横田 広司 会員 S.55. 6.22  
松本 悟 会員 H. 2. 6. 3
- ご夫人誕生日  
佐川 会員 優子夫人 6.22  
松山 会員 直美夫人 6.16



## 😊5月24日のニコニコ😊

- 誕生日祝いを頂いて 立石会員
- 写真を頂いて 都井会員
- 欠席のお詫び 谷野、田畑各会員

## 豊中 RC 春の親睦活動



優勝 田畑榮彦  
二位 豊島了雄  
三位 佐川正治

5月29日に開催いたしました豊中RC春の親睦ゴルフにご参加の皆様、有難うございました。  
怪我もせず、お天気も良く、楽しくプレーできましたことをお礼申し上げます。  
親睦委員長 田畑榮彦  
ゴルフ担当 横田広司



2022年5月29日(日)  
奨学生達と六甲山へハイキング



株「投資教育」



卓話担当：南 浩暁

なぜいま、投資教育・金融経済教育が必要なのでしょう。理由の1つは、社会経済環境の変化です。例えば、少子高齢化や人口減少、長期にわたる経済成長率の低迷という日本が抱える構造的問題があります。加えて、数年前まで想像しなかったコロナの蔓延やロシアによるウクライナ侵攻によって、デジタル化の遅れや半導体不足、エネルギー問題が浮き彫りになり、円安・インフレといった近年経験していなかった現象を引き起こしています。そのような環境の下、新学習指導要領が改訂され今年4月より高校の家庭科の授業で資産形成に関する授業が必修となりました。上記の環境変化のみならず、若者を取り巻く現状は成年年齢の引き下げ（18歳）が加わり、クレジットカードの作成やローンの契約が保護者の同意なしで可能となります。たちまち契約リスクや金融詐欺のリスクにさらされてしまいます。喫緊の課題として、そのようなリスクを判断できる能力の向上は大切です。理由の2つ目は、経済的格差と金融経済教育が関係していることです。お金を学ぶことは、生きていく力を身に付けることですが、お金に関わる金融や経済の知識や判断力のことを「金融リテラシー」といいます。世界中で「金融リテラシー」の向上への取り組みがなされていますが、わが国でも金融庁を中心に報告書がまとめられ金融リテラシー普及のための活動が行われています。OECDで行われた金融リテラシー調査では、正答率が高い国ほど経済的な豊かさが高いという経済的格差との関係がわかりました。これを受けて金融広報中央委員会では2019年3月に「第2回金融リテラシー調査」を実施しました（全国の18歳から79歳までの25000人を対象にした53問のアンケート調査です）。この金融リテラシー調査の結果では、わが国ならではの特徴が見られました。①年齢層が高い程正答率は高くなる、②学生が低く、教員・公務員は高い、③年収・金融資産額が高い程正答率が高い、④金融・経済情報を見る頻度が高い程正答率が高い、⑤金融取引の経験を積んだ人ほど高い、などです。金融リテラシー調査の結果から、金融教育を受けた人は望ましい金融行動を取る割合が高いのですが、わが国においてはリスクを抑えるべき高年齢層の金融リテラシーが高く、リスクがとれるはずの若年層の金融リテラシーが低いという結果になっています。長期にわたる低成長が続くわが国ですが、戦後の荒廃から欧米先進国に追いつき追い越せと頑張った1960年代の経済成長率は平均10.4%であり、1968年には西ドイツを抜き米国に次いで世界第2位の経済大国に躍進しました。その時、国民はチャレンジ精神をもってリスクを取って投資していたと思います。今一度、正しい知識をもってリスクを取り、大きな産業を生み出す日本に再構築する必要があるのではないのでしょうか。その為に皆々様の経験・知見が必要であると存じます。ご清聴ありがとうございました。

**第8回 ZOOM 談話室報告**

令和4年4月月25日日20時開催  
 参加者：小川、北村、米田、松山、原、宮田、森本  
 （敬称略、五十音順）  
 話題：①引継ぎには活動だけでなく予算についてまでおこなう、引継ぎにかんするマニュアルをつくる必要がある。②例会場変更の際の問題点として交通の便、例会準備、費用等について。③子ども食堂支援についての青少年奉仕委員会の申し送り、米価の状況によりクラブの負担が増えるおそれがある。④例会のあり方について、現在は行事が立て込んで会話をする時間がほとんどないのは問題である。⑤クラブではじめたインスタグラムに他クラブがフォローアーになりみていただいている。⑦ZOOM 談話室の参加者が少ない、もっとくだけた話題にすべきである。参加者がすくなくとも継続すべきである。等々、貴重なご発言、ありがとうございました。次回は5月におこないます。日程は未定。（文責北村公一）

**第9回 ZOOM 談話室報告**

日時：2022年5月23日（月） 20時より  
 参加者：岩本、小川、北村、米田、武枝、原、眞下、松山、宮田、各会員（五十音順）  
 話題：会長急病の件、申し送りや報告等期末に行うことの準備、ロータリーの寄付とその在り方について、米山奨学生と寄付金、今後のアイボリーホテルの利用、例会時の奨学生との接触を密に、等  
 今回も議論は約1時間半に及び多方面にわたって貴重なご意見をいただきました。御礼申し上げます。今期もコロナ禍のために当クラブの炉辺談話の集いである「トークインさくら」が開けない状況が続き、それに代わって ZOOM 談話室を企画しました。すでに9回をかぞえ多くの意見をいただきましたが談話室も毎回参加者が固定してきている感があります。例会やフォーラム等の会合はロータリーの研修の場であり、ロータリーの研修は与えられるものではなく例会やフォーラムなどに参加し意見を述べることがロータリー精神を学ぶことに繋がります。コロナ禍にあつて ZOOM 談話室はロータリーの研修の有力な場と考えています。次回は6月27日に今期最後の談話室を予定しています。多数のご参加をお願い申し上げます。（文責 北村公一）